

# 教育支援のための FDワークショップ

## 「TIES (帝塚山大学インターネット教育支援サービス)の利用法」

日時：12月15日(水) 午後1時30分～3時

場所：学術情報総合センター・AVホール(5階)

講師：帝塚山大学 TIES教材開発室

堀 真寿美氏、細谷征爾氏

コーディネータ：木野 茂(大学教育研究センター)

なお参加ご希望の方は、資料等の準備のため、  
事前に、教務部教務課(内線2131:殿代、畑)にご連絡ください。

帝塚山大学のインターネット教育支援システム(TIES)は、予習、講義、復習のためのそれぞれの教材(テキスト、スライド、PDF、ビデオなどが可)をWEB上にアップロードするだけで、学生がインターネットを利用して自立的学習を行えるシステムです。練習問題やレポートによる学習達成度の確認や、授業アンケートなどコミュニケーション機能の利用、チューターシステムによる個別指導などもできるようになっています。(参考 <http://www.tiesnet.jp/>)

このTIESシステムは、広く他大学にも開かれたものとなっており、大学連携によるコンテンツの共有と公開を通じてお互いの教員の教育能力の向上支援を目指しています。本学でも試験的利用をできるようにライセンスもいただいております。本学の教員は誰でもすぐにこの教育支援システムを利用可能となっています。本ワークショップの後、各自でユーザー登録をしていただければすぐに利用できます。

同システムについては、11月のFD研究会でも一部紹介しましたが、今回のワークショップでは、講師に帝塚山大学TIES教材開発室からお二人を迎え、システムの概要・機能、教材サンプルと利用の仕方、帝塚山大学での実施状況とその効果などについてお話いただくとともに、本学での利用方法等についても教えていただく機会を設けましたので、関心を持つ先生方はぜひご参加くださるようご案内します。

とくに、高校学習指導要領の内容削減で、学力の低下が懸念されている基礎教育科目や、外国語教育において、有効な利用の仕方があるように思います。また、総合教育科目や専門科目でも目的を明確にすれば同様に活用の可能性がありそうです。

主催：大学教育研究センター